



7月31日、24人の親子が参加し、「夏休み親子パン作り教室」を開催しました。あつあつチーズと野菜をのせた「ピザパン」、クリームも手作り「クリームパン」、バター風味のふんわり「バターミルクパン」、油で揚げないヘルシーな「カレーパン」の4種類を生地作りから始め、見事に焼き上げました。この日の東公民館はパンを焼く良いにおいと笑い声で満ち、さながら人気のあるベーカリーのような様子でした。パンが焼きあがったら大会議室の即席カフェで、お楽しみのお試食会です。焼きたてのパンの味は格別で、おしゃべりも弾みました。参加した子どもたちが親子で協力してパンを作ったことを、ずっと覚えていてくれればうれしいです。

東公民館

神崎210
☎98411159

ベーカリー&カフェ
「イラスト」へようこそ

おはなしかい

日時 9月25日(土) 11時
場所 文化センター2階 第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

9月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 9月30日(日)

- 9月の新刊
- ◆小さいおうち／中島 京子
 - ◆終わらざる夏 上・下／浅田 次郎
 - ◆バイバイ、ブラックバード／伊坂 幸太郎
 - ◆プラチナデータ／東野 圭吾
 - ◆天海の秘宝 上・下／夢枕 獏
 - ◆龍馬伝 3／福田 靖
 - ◆くじけないで／柴田 トヨ
 - ◆残念な人の思考法／山崎 将志
- ※この他にもたくさんのお本が入っています。

図書館

筒井633
☎98514140

松前町ふるさとライブラリー



7月31日～8月1日、四国中央市新宮少年自然の家で愛護部主催キャンプを行いました。参加者数は、保護者、児童、生徒総勢137人。異年齢の子どもたちを11班に編成し、班長を中心とした自主活動のキャンプ生活です。キャンプ地での川遊びで、子どもたちはすっかりうちとけて、夕食のカレー作りでは、野菜を刻む係、お米を研ぐ係など役割ができていました。夕食後にキャンプファイヤー、花火大会、肝だめしなどを楽しんで就寝しました。次の日もみんなで遊んで、無事に帰りました。愛護部の役員をはじめ、世話役の皆さん、ありがとうございました。子どもたちは人と人との出会いなど、いろいろな良い体験ができました。

西公民館

北黒田966-2
☎98415313

愛護部主催キャンプ



ふたりの距離の概算
米澤穂信著 / 角川書店

高校2年生に進級した折木奉太郎。彼が所属する古典部に新入生の友子が仮入部するが、突然入部しないと言い出す。どうやら部員の千代田との会話が原因らしいが…。



橋はかかる
村崎太郎著 / ポプラ社

被差別部落出身であることを公表した村崎太郎と、ごく一般的な家庭に育った栗原美和子。異なる生き立ちの夫婦が、悪戦苦闘の中で希望を探し続けた日々を綴る。

トマトさん
田中清代作 / 福音館書店

ある暑い夏の日。真っ赤なトマトさんは小川で泳ぎたくなった。でも、体が重たくて転がることができない。転がしてあげようと、虫たちがえい、えい、えーい！」とふんばると…。



ホネホネすいぞくかん
西澤真樹子監修・解説 大西成明写真 / アリス館

ホネのはじまりは、はるか昔の海の中。ホホジロザメ、トビウオ、イルカなど、いろいろな水中生物のホネを紹介して、そのふしぎやみつを解き明かす。巻末に詳しい解説付き。



岡田小学校1・2・3年生29人の参加のもと、放課後子ども教室、通称「おかだっ子広場」が始まりました。6月24日に開講し小学校開校日の木曜日に活動しています。学習アドバイザーや安全管理員の地域の皆さんの見守りのもと、子どもたちが安全で楽しく放課後を過ごし、様々な人との交流ができる場所です。岡田小学校の体育館、北公民館で活動し、スポーツやゲーム、図画・工作、音楽鑑賞、昔の遊び、自主学習(宿題)などを行います。「おかだっ子広場」に参加した子どもたちが、毎回楽しいと思ってくれるような活動を、していきたいと思っています。

北公民館

昌農内456-1
☎98417529

おかだっ子広場

認知症予防「脳を使う生活」
認知症の予防は、毎日の生活習慣が大切です。

▼健康で若々しい脳を保つコツ

- ①人に頼らない生活を送る
金銭管理や家事(買い物・料理)などを人任せにせず、できることは自分でしましょう。家事などで、同時に2つ以上のことを行うと、より効果的です。(例・料理を並行して作るなど)
- ②人づきあいを活発にする
人と交流すると、脳が活発に働きます。外出のために身だしなみを整えることや、手紙などの交流は心を豊かにします。
- ③新しいことに挑戦する
同じ生活に慣れると、脳が刺激されず、脳の機能が衰えます。自分の好きなこと(旅行・囲碁など)を始めたり、趣味の難易度を少し上げてみたりしましょう。

さらに、旅行なら自分で下調べをして、計画を立てて行動する、買物ならいつもと違う店に行くなど、工夫をしてみましょう。

「何もすることがない。」
時間を余らせていると感じる人は、ぜひ試してみてください。

包括支援

筒井710-1
☎98514205

松前町地域包括支援センター